

2024年12月8日

(朝10:30-11:30)

聖日礼拝

司会 城尾公彦

前奏	全員黙祷	「新聖歌23番」	ヒムプレヤー
招詞	創世記1章26～28節	司会者	
頌栄	「新聖歌60番」	ヒムプレヤー	
主の祈り	(プログラムに印刷)	全員	
使徒信条	(プログラムに印刷)	全員	
交誦文	51番マタイ5章868頁	司会者・全員	
聖書	ルカ書2章8～14節	司会者	
讃美歌	新聖歌171番	ヒムプレヤー	
祈祷	司会者による祈り		
	子供達の祝福の為の賛美484番	ヒムプレヤー	
讃美歌	新聖歌37番	ヒムプレヤー	
説教	「主はダビデの町ベツレヘムで」	城尾マコト牧師	
讃美歌	新聖歌80番	ヒムプレヤー	
	証とお知らせの時間		
献金	新聖歌55番		
頌栄	新聖歌63番		
祝祷		城尾マコト牧師	
後奏	全員黙祷 新聖歌59番		



Youtube



Facebook

今週のお話の要約

さて、この地方(ベツレヘム)で羊飼いたちが夜、野宿しながら羊の群れの番をしていた。ユダヤの地を愛し、メシヤなる方のおいでを心待ちにしていた人々は、いまにこられるその方を拝することができました。どれほどの喜びであったことか！ ほんとうに来られた！

家族に、友に伝えられたことでしょう。天使たちの大合唱はどのように聞こえたでしょう。

天使のメッセージのとおりに、幼子、今、お生まれになったイエス様を礼拝する特権をいただきました。天上も造られた大地もふるえるほどの喜びであったでしょう。

創世記1章の6日間の神様のお仕事の中で一番、重んじられた重要なお仕事は、人を創造された時だったと思います。

神は、地のチリでかたちづくり、

「神は自分のかたちに人を創造された。われわれの形に、われわれに似せて(三位一体の神に似せて)、神は土のチリで人をかたち作り、その鼻の穴から、靈を吹き入れられた。そこで、人は生きた人格となつた。」(現代訳)

「神に少し劣って」と詩篇は言うのです。

そのように人を造られ、主、イエス様はダビデ家のお一人として、ヨセフのいいなづけ、マリヤを母として生まれて来られました。

イエス様(インマヌエル=神)が共におられ、メシヤ、救い主がお生まれになる事は、700年の前、預言者イザヤによって神様が啓示されたことでした。

ひとりのみどり子がわれわれのために生まれた。ひとりの男の子がわれわれに与えられた。まつりごとはその肩にあり、その名は靈妙なる義士、大能の神、とこしえの父、平和の君ととなえられる。

そのまつりごとと平和とは、増し加わって限りなくダビデの位に座して、その国を治め、今より後、とこしえに公平と正義とをもって、これを立て、これを保たれる。

万軍の神の(主の)熱心がこれをなされるのである。